

第6章 し尿処理事業

1 し尿収集処理の状況

本市におけるし尿及び浄化槽汚泥は、富久山クリーンセンター衛生処理センターにおいて処理をしている。

本施設の処理能力は240kl/日で、その内訳は第一処理施設が170kl/日、第二処理施設が70kl/日である。

令和4年3月31日現在、し尿汲み取り世帯は約3.4%であり、許可業者17業者により収集運搬を行っている。また、浄化槽使用世帯は約25.4%であり、許可業者17業者により浄化槽汚泥の収集運搬及び浄化槽の清掃を行っている。こうして収集した、し尿及び浄化槽汚泥は本施設へ計画的に搬入し、処理を行っている。

なお、収集処理量については、公共下水道処理区域の拡大、農業集落排水施設の整備、浄化槽の普及により、し尿汲み取り量は、年々減少傾向にある。

年度	搬入 日数	第一処理施設		第二処理施設		小計 (kl)		合計 (kl)
		し尿	浄化槽汚泥	し尿	浄化槽汚泥	し尿	浄化槽汚泥	
28	241	5,243.4	44,857.8	6,220.8	4,329.0	11,464.2	49,186.8	60,651.0
29	244	4,681.8	45,790.2	6,258.6	4,462.2	10,940.4	50,252.4	61,192.8
30	243	4,051.8	46,450.8	6,190.2	4,300.2	10,242.0	50,751.0	60,993.0
01	185	3,702.6	36,252.0	4,275.0	2,845.8	7,977.6	39,097.8	47,075.4
02	234	3,333.6	47,743.2	6,345.0	3,729.6	9,678.6	51,472.8	61,151.4
03	240	0.0	51,733.8	9,142.2	0.0	9,142.2	51,733.8	60,876.0

2 災害廃棄物処理事業

集中豪雨等により浸水した便槽の汲取りを、市が委託することにより、生活環境の保全と住民負担の軽減を図っている。

年度	災害種別	汲取件数 (件)	汲取量 (ℓ)
28	集中豪雨・台風	6	3,204
29	集中豪雨・台風	18	13,392
30	集中豪雨・台風	0	0
01	集中豪雨・台風	155	92,808
02	集中豪雨・台風	0	0
03	集中豪雨・台風	0	0